

2010年より使用済み浄水カートリッジの回収を開始し、直近3年間（2020年～2022年）の平均回収率は約88%もの高い回収率に及びます。お客様・取引先様・当社の三位一体の連携によって「つくる責任つかう責任」に努めています。

新しいカートリッジのお届けの際に返送用着払い伝票を同封し、お届けした箱に使用済み浄水カートリッジを納めていただき、その箱に伝票を貼り返送できるよう工夫しています。お客様と環境への負荷を軽減する思いで「つかう責任」までを網羅した当社独自のしくみです。

回収したカートリッジは分別し、カートリッジのケースは再生プラスチック素材に、活性炭は固形燃料に、紙類は段ボールなどの再生紙に生まれ変わります。



① カートリッジのケース



再生プラスチック素材



② カートリッジの活性炭



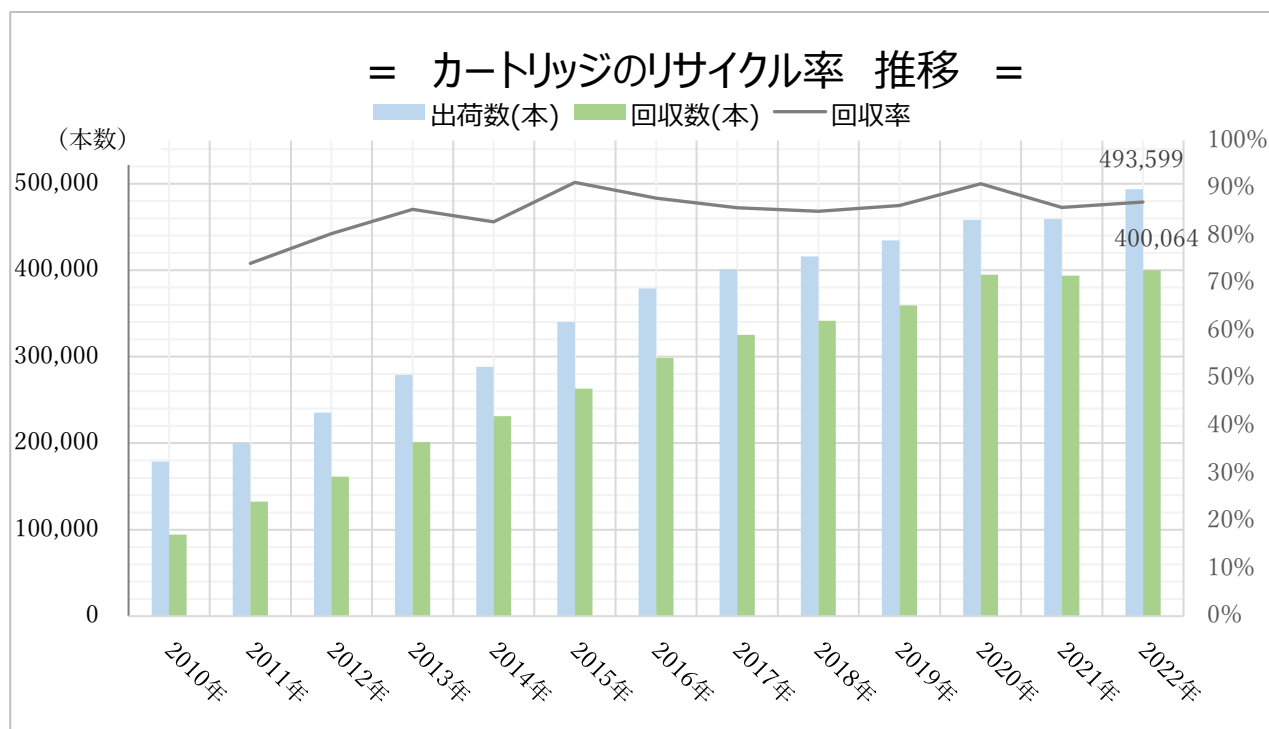
固形燃料



③ 紙類



段ボールなどの再生紙



※回収率 = 回収数 (本) ÷ 前年度出荷数 (本)